

# 履修登録の手続きについて

履修する科目は必ず「UTAS」で履修登録を行うこと。

UTAS にログインするためには、入学手続後に配付された「UTokyo Account パスワード通知書」に記載されたユーザー名・パスワードが必要となる。

UTOL (UTokyo LMS、旧 ITC-LMS) での受講登録や、UTAS でシラバスのお気に入り登録をしても、履修登録したことにはならないので注意すること。

また、手続きの期間を厳守すること。期間外の手続きは認められない。

## 履修登録期間・履修登録修正期間

履修登録期間に、各自 PC 等により UTAS にログインし、履修科目を登録・変更・撤回すること。必要に応じて履修登録修正期間に、履修科目の追加・変更・撤回を行うこと。

この期間後に履修科目を追加・変更・撤回することはできない。

授業は履修登録期間前から開始する。授業開始日は 2026 年度アカデミックカレンダー

(p.1) を参照すること。集中講義の授業日程は、UTAS のシラバスや Web 在校生掲示板を参照すること。

[UTAS URL]

<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/campusportal.do>

開講学期	履修登録期間	履修登録修正期間	備考
S1、S1S2、 通年	4月14日(火) ~	4月23日(木) ~	
S1集中、 S1S2集中	4月20日(月)	4月27日(月)	履修撤回については注意事項(2)を参照
S2	6月11日(木) ~	6月22日(月) ~	
S2集中	6月17日(水)	6月24日(水)	履修撤回については注意事項(2)を参照
A1、A1A2	10月9日(金) ~	10月20日(火) ~	
A1集中、 A1A2集中	10月15日(木)	10月22日(木)	履修撤回については注意事項(2)を参照
A2	12月10日(木) ~	12月21日(月) ~	
A2集中	12月16日(水)	12月23日(水)	履修撤回については注意事項(2)を参照

[注意事項]

- (1) 「リサーチペーパー」「研究論文」「インターンシップ」の履修登録は、公共政策学務チームで行う。(UTAS による各自での履修登録は不要)  
「リサーチペーパー」及び「研究論文」の履修登録方法、履修登録期間、作成要領、日程等詳細については、Web 在校生掲示板にて通知する。  
なお、「インターンシップ」の履修登録は随時受け付ける。履修登録手続き等詳細については、Web 在校生掲示板にて通知する。

- (2) 履修登録修正期間後、集中講義を撤回する場合は、初回授業が実施された日中に、公共政策学務チームへメールにて申し出ること。翌日以降の撤回は認めない。なお、授業担当教員から履修登録撤回についてシラバス等で別途制限がされている場合は、その指示を優先する。また、他学部・他研究科科目の場合、開講学部・研究科等の指示を優先する。
- (3) UTAS で履修登録できない科目がある場合には、各自、シラバスや当該科目を開講している各研究科等の事務室にて履修制限を事前に確認の上、履修登録期間内に公共政策学務チームまで申し出ること。履修登録期間・履修登録修正期間を過ぎてからの申し出は認めない。
- (4) 公共政策大学院で開講されている科目が、他学部・他研究科でも開講されている場合がある。そうした科目の履修登録を行う際には、時間割コードが「51」で始まる公共政策大学院科目を登録すること。
- (5) 同一科目が専門職学位課程と博士課程の両方で開講されている場合がある。時間割コードが「517」で始まるものは博士課程科目なので注意すること。
- (6) 授業がオンラインやオンデマンドで実施される場合でも、同一曜限の科目は重複して履修登録することはできない。

### **【重要】履修登録単位の上限について**

公共政策大学院では、学生の計画的な授業の履修を促す観点から、履修登録できる単位数の上限を、年間38単位までと定めている。(9月入学の学生は9月から起算して1年間)

「リサーチペーパー」「研究論文」「インターンシップ」の単位数もこれに含まれる。また、履修登録修正期間後の単位数が対象となり、前学期に「未受験」「不可」となった科目の単位数も、上記38単位の中に含まれるので注意すること。

### **最終年次の後期における履修上の注意**

最終年次の後期に、通常授業の期間後に行われる集中講義や、他学部・他研究科科目を履修する場合は、その科目以外で修了要件を満たせるよう履修登録することを強く推奨する。これらの科目の成績が修了判定の時期までに確定されない場合、当該科目は修了判定に算入しないため、十分に留意すること。

### **法学部の演習科目の履修について**

法学部の演習科目は、原則として履修することはできない。但し、以下のいずれかの場合は履修することができる。

- (1) 公共政策大学院との合併科目となっている場合
- (2) 法学政治学研究科との合併科目となっており、他研究科履修可となっている場合

## 「リサーチペーパー」、「研究論文」用の推奨科目

公共政策大学院では、2026年度に、論文（エッセイ）の書き方等を指導する科目を以下のとおり2つ開講する。

特に、リサーチペーパー又は研究論文の提出を予定している場合、博士課程への進学を希望する場合は強く推奨する。

※開講日等の最新の情報は、UTAS で確認すること。

科目名：Essential Academic Skills

科目番号：5113245

担当教員：LOU Yichuan

科目名：Introduction to Academic and Policy Paper Writing

科目番号：5130205

担当教員：MITCHELL Chris